

煙で育てたダイズで、おいしいみそを作ってみよう！
まずは、ダイズをひとばん水につけます。大きなベジューくりゆでたら、すりつぶしおやこようにまぜまぜする。たるに入れて半年いじょうねかせたら、みそのできあがり。

福音館書店

ミノオカリヨウスケ／さく

『まんまるダイズみそづくり』

E



はづきは動物が苦手です。
こわくて、近よれないほどなのに、学校にいく動物園が来ることになりました。
いよいよ動物園が来る日の朝、はづきはだれもいない教室のドアをあけてびっくり。ポニーやヒヨコが朝の会をしていました。

金の星社

くさのたき／作 つばいじゆり／絵

『いどうどうぶつえん』

K913 『ふしぎな』



えほん『ゆきのひにあえたら
はっぱのしたのおんなのこ』



ワンユーウェイ／さく
長山さき／訳
ほるぷ出版

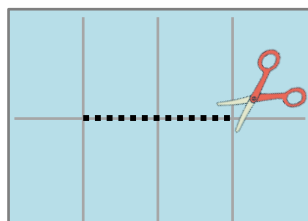
K913 『よるのまんなか』



おくはらゆめ／作絵
理論社

さんぽに出かけた、ネコさん。
葉っぱの下にとっても小さな女の子がねむっているのを見つけて、家につれて帰りました。
女の子が歩いた雪の上には、黄色い花がさきます。そして花びらの植物が、どんどん大きくなるのです。

れいぞうこが、真夜中に目をさまし、のしん、のしんと歩き出しました。大すきな星空を見上げて、白鳥ざやさそりざをさがします。「どこかに、れいぞうこでもあるかしら。」そんなとき、空から赤い星が落ちてきたので、ポケットにしまってみました。



紙を8つにおって、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館

富山市西町5番1号

電話 076-461-3200

としょかんのホームページもみてね！

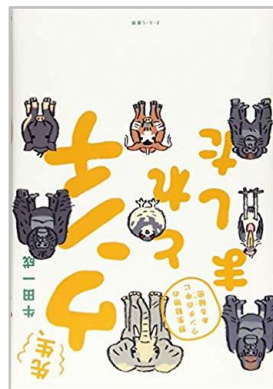


2019年
12月号



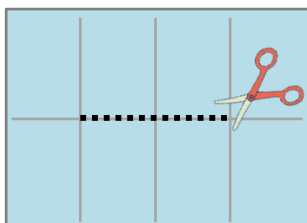
「動物のウンチ博士」と呼ばれる牛田さんは、腸内細きんの研究です。アフリカでコリウにおこられ、ゾウに追いかけられながら、出したのウンチを探し求めます。ウンチの中には、野生動物のなぞを明らかにする秘密がいっぱい。例えば、ニホンライチョウのひなは、母鳥のウンチを食べて、生きるために必要な腸内細きんを受けつぎます。

K481 『先生、ウンチとれました野生動物のウンチの中にある秘密』 牛田一成／著 さ・え・ら書房



今日の夕食は、スパイスたっぷりのインドカレー。ふみはタメターをセットして、玉ねぎをいため始めました。静かに過ぎるこの時間を「きつねの時間」とよんでいます。ひと口食べたアツは、インドが大好きだったパパのカレーと同じ味だと言います。そして、パパが死んだというのはうそで、どこにいるか分からないけれど生きていると言いました。

K913 『きつねの時間』 夢内明子／作 大野八生／絵 フレーベル館



紙を8つにおって、半分にひろげてね。てん線のところに、ハサミで、きりこみをいれて、くみたてれば、本のかたちになるよ！

編集・発行 富山市立図書館
富山市西町5番1号
電話 076-461-3200
としかんのホームページもみてね！



2019年
12月号

4 5 6 年



K913 『めっちゃ好きやねん』 新井けいこ／作 下平けいすけ／絵 文研出版

たつと かながわ おおさか
達人は神奈川から大阪に引っこしてきました。転校初日、クラスメイトから、「おもんない」と言われてしまいます。
かんさいべん
関西弁の「なんでやねん」はうまく使いこなせないし、うどんはだしの色や味がちがいます。そして野球はタイガースが大人気。関東とのちがいにとまどう、達人。大阪を「めっちゃ好き」になれるのでしょうか。